

大学入学前課題

日本大学の付属推薦入試合格者や他大学の推薦入試などの合格者に対して、入学前課題を課している大学や学部が多くあります。そこで今回は「入学前課題はどんなものが出されているのか」ということを高3生に聞いてみました。その調査結果の一部を以下に掲載しますので、是非参考にしてください。

【日本大学の場合】

☆**法学部法律学科**: TOEICの対策講座の動画を視聴する、指定されている法律関連の本を3冊読み、法律に関連する講座を受講する。

☆**スポーツ科学部競技スポーツ学科**: 「あなたにとって『今』競技力向上に必要な要素とは？」というテーマでレポートを書き、郵送にて提出。

☆**経済学部金融公共経済学科**: 経済に関する本を読んで感想文を書く。ネットで受講するTOEICについての課題。

☆**芸術学部デザイン学科**: 自分の興味あるデザインについての分析スケッチ50ページ、分析スケッチに關しての発表ボードA3、B3サイズのデッサン20枚(10枚は指定モチーフ)

☆**商学部会計学科**: 英語や商学、経済学、会計学の基礎的な内容の授業をオンライン形式で受講する。

☆**生産工学部環境安全工学科**: 環境とエネルギー、安全に関する課題3つのテーマ(1. 絶滅危惧種の保護対策に関する問題点とその対策、2. 再生可能エネルギーの普及の問題点とその解決策、3. 最近の災害の発生状況・要因とその対策)のうち2つを選び、A4でレポート作成。

☆**生物資源科学部海洋生物学科**: 生物・化学・英語の問題集を解くこと。読書感想文1冊2000文字で3冊分書いて提出。

☆**理工学部交通システム工学科**: 千葉県交通実態と今後の計画に関するレポート(A4用紙4枚程度)、推薦図書の手書評(A4用紙2000字程度)、専門に関する英語動画の視聴と感想。

【他大学の場合】

☆**東京理科大学建築学科**: 必須課題として数学Ⅲの大学オリジナルの問題集、読書感想文の提出(学校ホームページに掲載されている教授がオススメする本の中から2冊選ぶ)。

☆**拓殖大学商学部**: 数学・国語の学力調査課題、オンラインでの英会話レッスン(英語で書かれたニュース記事より内容を確認し発音の練習、かつ、そのニュース記事に関する問題があるので、その問題を解く。それらを紙に書きオンラインで提出する。)

☆**学習院大学ドイツ語圏文化学科**: 読書感想文4000字、ヨーロッパについてのニュース記事を使いスクラップブックを作る。

☆**中央大学経済学部**: 大学が出版している「高校生からの経済入門」を読んで気になった章を1つ選ぶ。選んだ章末の研究課題についてレポートを作成。A4の用紙で3枚以上かパソコン(word)で2枚以上のどちらかで作成。数学と英語はeラーニングを受ける。

☆**多摩美術大学美術学部**: Kitaja Kwastekによる「The Invention of Interactive Art」とKathryn Brownによる「Interactive Contemporary Art: Participation in Practice」の序文を読んで「インタラクション」が歴史的、概念的、実践的にどのように捉えられているかをまとめ、それらを相互に比較しながら、メディアアートと現代美術における「インタラクティビティ」の関係性をまとめる。その他もあり。

☆**芝浦工業大学システム理工学部**: 共通テストの受験、eラーニング(数学、物理、英語、TOEIC)の受講。

☆**東京農業大学造園科学科**: 教科選択式で自分の学科で使う教科を選んで事前課題に取り組む。

「評定平均値」を理解していますか？

担任の先生や教科担当の先生と成績について話をしていると、「評定」という言葉が出てくることがあると思います。皆さんは、具体的に「評定平均値」というものについて正しく知っていますか？今回は評定平均値について説明します。

☆そもそも「評定」とは

「評定」とは、それぞれの科目の評価を総合的に判定して出される数値のことです。「総合的に」算出されるので、定期テストの結果はもちろん、平常点も含んだ結果です。本校では5段階で評定が出され、年度末に成績通知表で発表されます。

★評定平均値の算出方法

評定平均値の求め方はいたって簡単で、高校で履修した全科目の評定を合計し、その科目数で割るだけです。ただし、ここで気を付けてもらいたいことは「**高校3年間の評定の平均**」ということです。つまり、高3だけでなく高1・2の全科目の成績も「評定平均値」に入るということです。

次の表を使ってシミュレーションしてみましょう。

高1では、日本史Aを選択して次のような成績だったとします。

なお、科目名は略称で表記しています。

科目名	国総	世史A	日史A	現社	数学I	数学A	物理基	化学基	生物基	体育	コ英I	英表I	社情
評定	4	4	4	4	4	3	2	3	3	4	3	3	3

全科目の評定を合計すると「44」。これを科目数の「13」で割るので、 $44 \div 13 = 3.38\cdots$ よって、高1での評定平均値は「3.4」となります。

高2では、文系進学に在籍し、地歴公民は日本史B、芸術は美術Iを選択して次のような成績だったとします。

科目名	現文B	古典B	日史B	数学II	数学B	体育	保健	美術I	コ英II	英表II	家庭基	社情
評定	5	4	4	5	5	5	5	4	3	3	4	4

評定を合計すると「51」です。これを科目数の「12」で割ります。 $51 \div 12 = 4.25$ よって、高2での評定平均値は「4.3」となります。

高1では「3.4」だった評定平均値が、高2では「4.3」となりました。しかし、評定平均値は**履修したすべての科目を使って求めます**。

高1と高2の評定の合計「 $44 + 51 = 95$ 」を、高1と高2の科目数の合計「 $13 + 12 = 25$ 」で割ります。 $95 \div 25 = 3.80$ よって、高2時点での評定平均値は「3.8」となります。

評定平均値は思った以上に上がりにくいということを理解してもらいたいです。ちなみに、上記の生徒が仮に高3で「オール5」をとったとしても、評定平均値は「4.1」までしか上がりません。ですから、高1から地道に努力しなければ評定平均値を上げることは難しいのです。

日大の学校推薦型選抜の抜付属特別選抜や他大学の指定校推薦では、**評定平均値を出願要件のひとつにしているところが多いです**。高1からコツコツやることでトライできる推薦が増えますので頑張って評定を上げましょう。

高1と高2の皆さんにとって、今年度の評定を上げるために残されたチャンスは、第5回定期テストと3学期の平常点のみです。部活や遊びを理由に、勉強や課題から逃げている場合ではないのでは？「あの評定が2じゃなくて3だったら」と悔やむころには後の祭りです。



大学入学共通テスト結果概況

1月14日(土)・15日(日)に、大学入学共通テストが実施されました。本校では、希望者を対象に、自宅にて解答を入力するオンライン方式で自己採点を実施しました。大学入試センターによる平均点の中間発表は、以下の通りです。

受験者数 221,659人

数 科 名 科 目 名	受験者数	平均点	最 高 点	最 低 点	標 準 偏 差
国 語 (200点)	180,428	105.17 (52.58)	200 (100)	0 (0)	34.88 (17.44)
地 理 歴 史 (100点)	562	37.78	97	0	18.01
世界史 A	33,541	60.08	100	0	20.22
日本史 A	1,109	45.31	94	6	16.23
世界史 B	53,733	61.06	100	0	17.04
地理 A	810	57.67	97	0	17.14
地理 B	46,188	62.23	100	0	14.15
公 民 (100点)	19,288	61.61	100	0	15.78
現代社会	6,352	58.95	100	0	15.99
倫理	14,488	52.39	100	0	15.67
政治・経済	18,926	60.80	100	0	14.05
倫理・政治・経済	1,882	39.76	97	0	19.92
数 学 ① (100点)	130,129	58.08	100	0	19.60
数学 I	1,786	38.85	89	1	16.58
数学 II	120,069	64.86	100	0	19.58
数学 ② (100点)	351	47.21	100	0	20.32
数学 I・数学 II	112	62.09	100	12	20.39
理 科 ① (50点)	7,153	29.37 (58.74)	50 (100)	0 (0)	9.83 (19.66)
物理基礎	29,390	30.61 (61.22)	50 (100)	0 (0)	10.89 (21.78)
化学基礎	34,432	25.69 (51.38)	50 (100)	0 (0)	10.29 (20.58)
生物基礎	12,444	36.21 (72.42)	50 (100)	0 (0)	10.30 (20.60)
地 学 基 礎	56,212	64.46	100	0	22.80
理 科 ② (100点)	67,665	49.95	100	0	20.14
生物	21,600	40.55	96	0	15.14
化学	656	49.12	100	0	21.50
地 学	198,585	55.07	100	0	21.27
外国語 (100点)	200,336	63.94	100	0	18.88
英語 (リーディング)	45	123.67 (61.83)	194 (97)	23 (11)	51.07 (25.63)
ドイツ語	66	136.02 (68.01)	200 (100)	41 (20)	41.35 (20.67)
フランス語	451	163.28 (81.64)	200 (100)	34 (17)	26.25 (13.12)
外国語 (200点)	99	158.88 (79.44)	200 (100)	0 (0)	40.63 (20.31)
中国語					
韓国語					

(注) 平均点、最高点、最低点及び標準偏差欄の()内の数値は、100点満点に換算したものです。

- 数学は前年度と比較して問題が易化し、平均点も回復した。
 - 理科②では、生物の平均点が前年度よりも10点下がった。
 - そのため、理科②で得点調整がなされた。
- という点が大きなビックでしょう。大切なのは、**自己採点の結果が良くても悪くても、精神的に引きずらないことです。**気持ちをリセットして、2月の入試で実力を存分に発揮してください。【竹 原】

小論文テスト

以前よりお知らせをしていました高1・2年対象小論文テストが1月11日(水)に行われました。高1・2年ともに事前課題に取り組んだ上での受験となりました。高1は小論文の基本的な書き方について学び、高2は高校1年次に学んだ基本を踏まえ、より実践的な志望理由書の書き方について学びました。先月号でもお知らせをした通り、小論文や志望理由書については日本大学に推薦で進学する場合に限らず、他大学に進学する場合でも必要になってくる場合があります。さらに、就職活動等でも「なぜこの企業・業種・会社を選んだのか。その志望理由を〇〇字以内で書きなさい。」という課題が出たり、「弊社の商品であなたが最も思い入れのある商品の一つ挙げ、〇〇字以内でPRをしてください。」という題で文章を書かなくては行けなかったりすることがあります。その際に、しっかり小論文の書き方を身につけた状態であるのとないのとでは大きな違いがあります。

このように、現時点ですぐに必要でなくても必ずこの先あらゆる場面で小論文や志望理由書などを書かなければいけないときが来るはず。小論文や志望理由書は、頭で理解していても実際に自分で書いてみないと慣れません。質の高い小論文・志望理由書を書くためには、とにかく多くの題材や解答例に触れ、自分で書いてみる必要不可欠です。

今の時代、自分の手とペンで文字をたくさん書くという機会が減ってきているかと思いますが、一概にそれが悪いことだとは思いませんが、自分の意見や考えをしっかりと自分の文字で相手に伝えられる能力は身につけておいて損はありません。



【福 田】

高2 保護者対象進路講演会

2月25日(土)、高2の保護者の方々向けに希望者を対象にした進路講演会を実施します。昨年度はオンラインによる動画公開となりましたが、今年度は本校にて実施を予定しています。本校進路指導部より、日大付属推薦や他大学受験についてお話しします。内容としては、文系・理系の費用の違いや、様々な補助の紹介も企画しています。なお、以下抜粋ではありますが、日大各学部の検定料や入学手続き時にかかる費用です。参考にしてください。

＜検定料(令和5年度入試)＞

医 60,000円・歯 50,000円・松歯 40,000円・その他の学部 35,000円

＜入学時納入金(一部抜粋)＞

文系学部(学科)	入学時納入金	理系学部(学科)	入学時納入金
法 学 部	760,000 円	理工学部(数学)	975,000 円
文理学部(哲学)	775,000 円	生産工学部	960,000 円
経済学部	750,000 円	工学部	960,000 円
商 学 部	750,000 円	医 学 部	4,350,000 円
芸術学部(デザイン)	1,055,000 円	歯・松戸歯学部	3,750,000 円
国際関係学部	805,000 円	生物資源(食品ビジ)	820,000 円
危機管理学部	790,000 円	薬 学 部	1,425,000 円
スポーツ科学部	860,000 円	短大(ビジネス教養)	660,000 円

検定料・入学金・授業料といった多額の費用が必要となるタイミングは、推薦で進学する場合は高3の2学期(12月頃)、一般選抜で進学する場合は2月～3月となります。入学時納入金の支払いが完了してようやく入学することができます。もし支払えないと、折角決まった大学も入学が取り消されてしまいます。各大学や学部のホームページにも4年間でかかる金額等が掲載されていますので、一度確認されることをおすすめします。【屋嘉比・多 胡】

2月の進路行事

2月6日(月) 日大チャレンジ特別進学模試 (高1・2) 日
2月15日(水) 小論文テスト② (高1・2) 一
2月25日(土) 高2 保護者対象進路講演会 日直

2月6日(月)実施予定の日大チャレンジ特別進学模試は、基礎学力到達度テストの模試という位置づけです。多くの付属高校が参加するので、付属全体である程度の位置を知ることができます。Compass1月号で発表した出題内容を確認して、新型コロナウイルスの感染対策を万全にして臨むようにしましょう。

2月15日(水)の小論文テスト②は、高1が講演会(教室でモニター)+テスト、高2が2時間ともテストになります。今回は、前回に引き続きのリライトですので、添削された答案を見て、納得した文章が書けるようにしてください。

2月25日(土)の高2保護者対象進路講演会は、対面方式で実施予定です。付属推薦入試や受験にかかる費用についてお伝えできればと考えています。特に日大の学費について、他大学受験のための費用など、参考になる内容が盛りだくさんですので、保護者の方には必ず見てもらいましょう。

2月13日(月)、15日(水)、16日(木)の昼休みおよび放課後、高3の4月・9月に実施する基礎学力到達度テストの過去問題集を校内にて販売する予定です。高2には2月になりましたら案内を配布します。販売価格は、高3の4月/9月版が1教科1,800円、英語のみ2,000円となります。

【屋嘉比】

次回3月号は、2月27日(月)発行予定です